

【5月11日】

「引き渡し訓練」を行いました



この先やってくる台風シーズンに向けて、引き渡し訓練を行いました。昨年度も引き渡しを行いました。年々そのやり方に改良を加え、徐々に引き渡しがスムーズになってきています。今年度は旧瑞陵中学校の跡地が使えることで、迎えの車をプールすることができるようになりました。また、グラウンド東側の市道も拡張され、引き渡しを行う際には大変便利

になりました。

この日、迎えを依頼するメールが保護者に届くと、徐々に車が増えてきました。予定通り、旧瑞陵中学校跡地に誘導し待機させることができました。しかし、迎えの車がどんどん増えてくると、どんどん車列が長くなり、生徒を乗せるまでの時間が長くなります。車列が長くなると、地元住民にも迷惑をかけることとなります。跡地が利用できたことで迎えのルートとしては有効になりましたが、迎えの車をどのように分散させるかが、今後の課題となりました。



迎えの車をスムーズに発信させるためには、いかに生徒たちを早く車に乗せるかが大切になってきます。ラーニングコモンズに集まった生徒たちは、「名前を呼んでもらえる」という意識でいます。そこを「名前が呼ばれるかもしれない」という意識にするだけで、玄関から出てくる早さがずいぶん違ってきます。その意識づくりも課題です。



今後は課題点を解決して、よりスムーズな引き渡しを実現していきます。

